

科目名	専門分野			ディプロマ・ポリシー(DP)	DP2 DP4		
	成人看護学			担当教員	外部講師 専任教員		
	成人看護学方法論						
履修学年	2年	履修学期	前期	単位数	1	時間数	30
授業目標	1. 成人期の発達段階を踏まえ、健康危機状況にある対象の特徴と看護が理解できる 2. 身体機能の変化や喪失に適応しセルフケア再獲得に向けての支援が理解できる 3. 成人期の発達段階を踏まえ、セルフマネジメントが必要な対象の特徴と看護が理解できる 4. 身体機能の変化に応じたセルフケアマネジメントの支援の方法が理解できる						
回	学習内容				方法	担当教員	
1	1) 学習者である患者への看護技術				講義 演習	専任教員	
2	(1)エンパワーメントエデュケーション						
3	(2)セルフマネジメントを推進する看護 (3)自己効力感を高める看護						
4 5 6 7	2) 健康危機/セルフケア再獲得を促す看護 (1) 血圧異常の看護 (動脈看護、本態性高血圧、二次性高血圧、本態性低血圧)				講義	外部講師	
	(1) 健康危機状況にある対象の看護：生活習慣病(急性心筋梗塞) ・エンパワーメント・自己効力感・アドヒアランス ・生活の再構築・行動変容				講義・演習		
8 9 10	3) 慢性病との共存を支える看護 (1) 慢性病との共存を支える看護：生活習慣病(大腸がん術後) ・エンパワーメント・自己効力感・アドヒアランス・生活の再構築 ・行動変容・自己概念・アイデンティティの再構築				講義 演習	専任教員	
11 12 13	・ストーマ自己管理方法の指導 (ストーマの観察・パウチ・皮膚の洗浄と保護・灌注排便法)				講義 演習	外部講師	
14 15	4) 日常生活の保護・維持と社会復帰に向けた看護技術 (1) 放射線療法を受けている患者の看護 (2) がん薬物療法を受けている患者の看護				講義 演習	外部講師	
評価規準 評価方法	課題・筆記試験 100点						
テキストおよび 参考文献	専門分野 成人看護学[1] 成人看護学総論(医学書院) 別巻 臨床外科看護総論(医学書院) 別巻 臨床外科看護各論(医学書院) 別巻 クリティカルケア看護学(医学書院)						
履修上の注 意点							